

1 / 7 時の指導計画

( 1 ) 指導目標

- ・単元の学習の見通しをもたせる。
- ・文章の構成や論理の展開をとらえさせる。

( 2 ) 展開

過程	学習活動	教材資料	指導上の留意点	評価規準と【評価方法】 この状況の生徒への手立て
導入	1 単元の学習目標を知り，学習の見通しをもつ。	学習計画表	本単元の目標は，目的意識をもって読んだり書いたりすることができるようになるということ伝える。 学習計画表を用いて，本単元の学習活動の流れについて見通しをもたせる。	ア - 1 本単元の学習内容を知り，意欲的に取り組もうとしている。 【生徒の観察，学習計画表の記述内容】
文章の構成や論理の展開をとらえよう				
展開	2 「モアイは語る」を読む。 (1) 各自で黙読する。  (2) 指名された生徒が順に通読する。  3 文章の構成をとらえる。	ワークシート	読む前に，題名に着目させ，「モアイが私たちに何を語るのか」ということを読みの一つの視点として押さえる。 比喩表現が入っていることに気付かせる。 始めに，各自黙読をさせる。 黙読する際に，新出漢字や読めない漢字，注意する語句については線を引いて一斉読みの際に確認できるようにしておくように指示する。 形式段落に番号を付けるように指示する。  1年次に学習した「序論，本論，結論」という文章構成を押さえた上で，全体を大きく3つのまとまりに分けるように指示を出	ウ - 2 文章の構成について理解している。【ワークシートの記述内容】

	<p>4 論理の展開をとらえる。</p>	<p>ワークシート</p>	<p>す。</p> <p>提示，事実，意見という論理の展開を押さえておく。</p>	<p>序論・本論・結論とはどういうものをいうのか説明する。</p> <p>ウ - 2 提示 事実，意見という論理の展開を押さえている。 【ワークシートの記述内容】</p> <p>文末表現と内容から判断して，読み取るよう助言する。</p>
<p>まとめ</p>	<p>5 本時の振り返りをし，次時の見通しをもつ。</p> <p>6 本時の自己評価をする。</p>	<p>学習計画表</p>	<p>次時は，第一段落と第二段落の内容をとらえ，モアイについての事実をまとめることを告げる。</p>	